

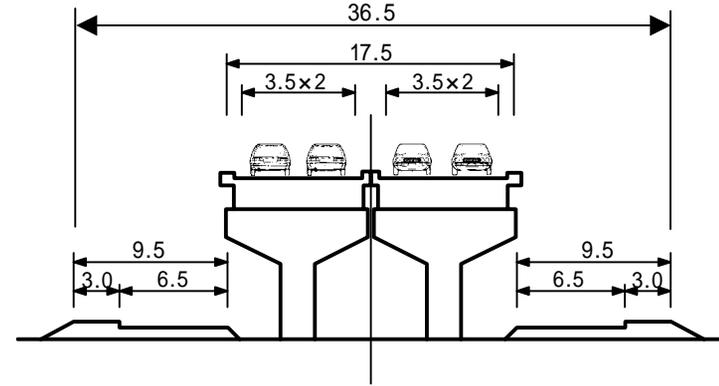
事業概要

起終点

(自) 鳥取市^{ねぎだに}祢宜谷
 (至) 鳥取市^{しょうぶ}菖蒲

- ・ 計画延長 $L = 9.5\text{km}$
- ・ 幅員 $W = 36.5\text{m}$
- ・ 道路区分 第3種第1級
- ・ 設計速度 $V = 80\text{km/h}$

標準断面図



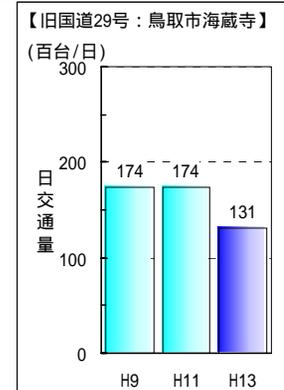
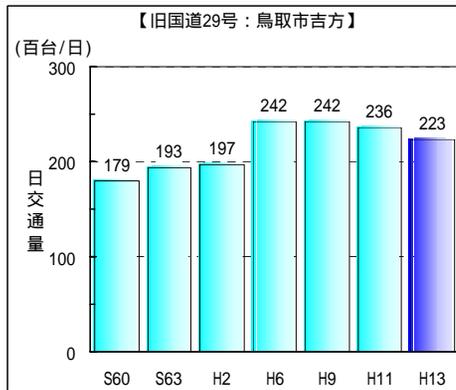
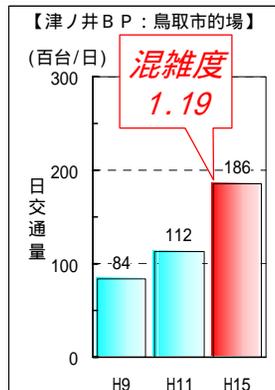
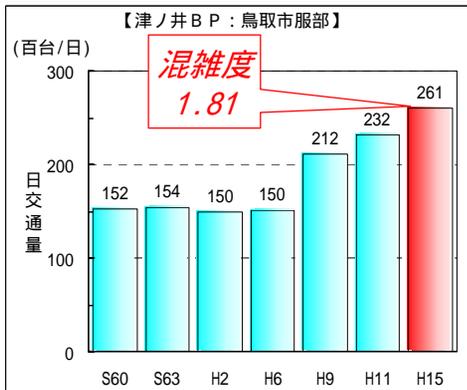
津ノ井バイパス $L = 9.5\text{ km}$



現道の状況

交通量・混雑度の推移

沿道の開発などにより、現道（旧国道29号）の交通量は増大し、慢性的な交通混雑が生じていた。
 津ノ井バイパスの段階的な供用に伴い、旧国道29号の交通量は若干の減少傾向である。
 しかし、バイパス交通量は年々増加し、交通混雑が生じている。



資料 / S60 ~ H11；道路交通センサ
 H13, H15；鳥取河川国道事務所調べ

現道の状況

渋滞状況(吉成交差点)

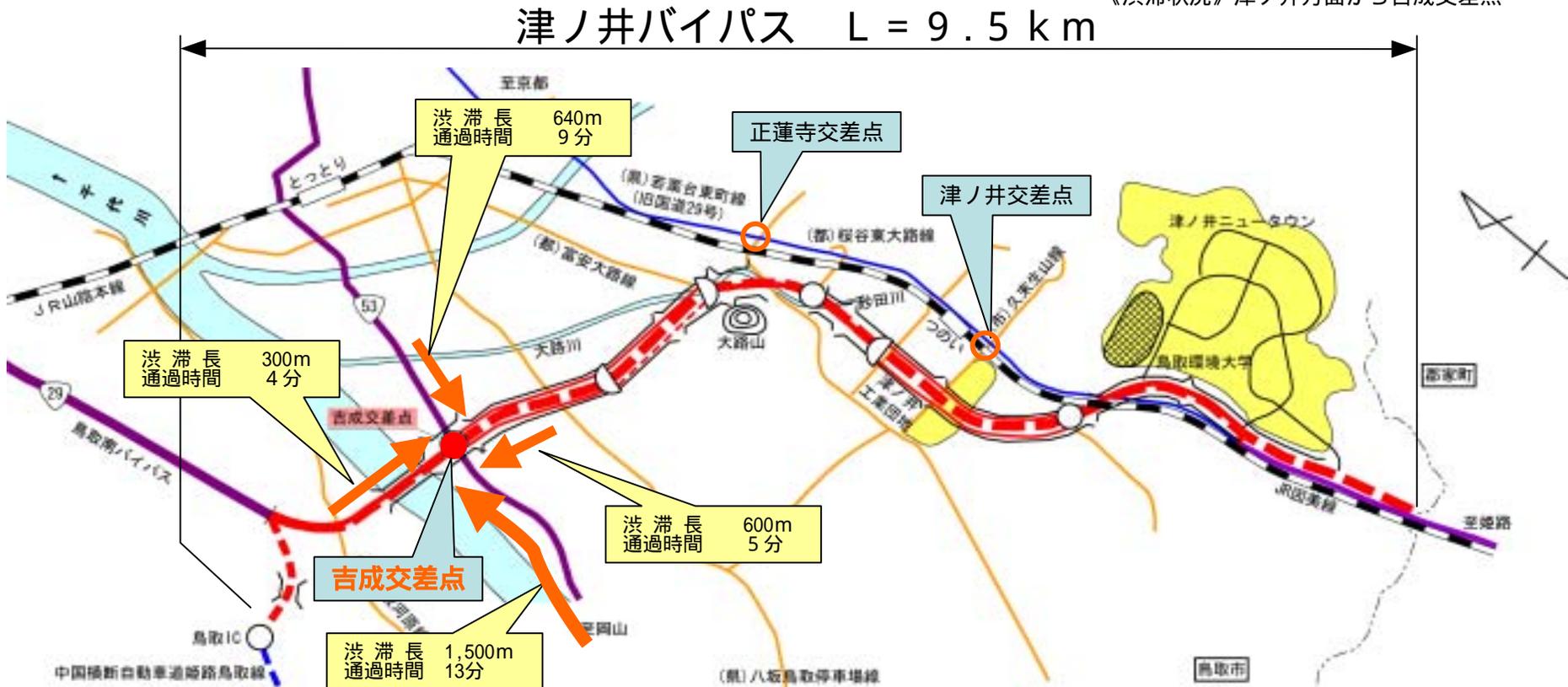
津ノ井バイパスの暫定供用により、旧道の主要渋滞ポイント(津ノ井交差点、正蓮寺交差点)については解消された。

吉成交差点では依然として著しい渋滞が生じている。

(渋滞長1,500m、通過時間13分)



《渋滞状況》津ノ井方面から吉成交差点



整備効果

●地域の社会・経済活動支援

- 津ノ井バイパスの整備により、約10分の時間短縮が期待される。
 - ◆津ノ井ニュータウン等から鳥取空港、鳥取港などへの利便性が向上
 - ◆津ノ井ニュータウン等から県立中央病院(第三次医療機関)等への所要時間が改善
 - ◆姫路方面から鳥取砂丘、白兔海水浴場などへの利便性が向上
- 吉成交差点の立体化により、吉成交差点の渋滞緩和が期待される。

